

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

(小児科定点、インフルエンザ定点)

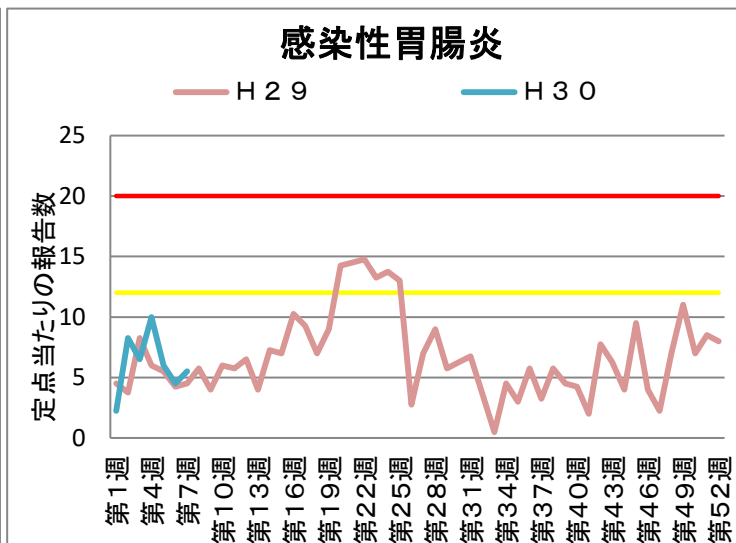
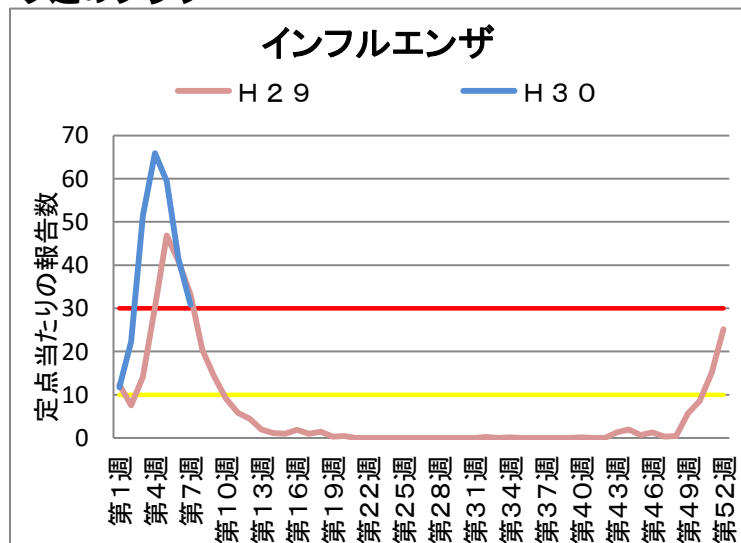
第 7 週 平成30年2月12日 ~ 平成30年2月18日

今週のコメント

○ インフルエンザの定点医療機関当たり報告数は30.86で、3週連続で低下していますが、まだ、流行警報レベルが続いています。

○ 感染を予防するために帰宅時などの手洗いを心がけましょう。また、咳症状がある場合はマスクを着用し「咳エチケット」に努めましょう。

今週のグラフ



* 赤線は流行警報基準値です、黄線は警戒継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当りの報告数	疾病名	定点当りの報告数
インフルエンザ	30.86	手足口病	-
RSウイルス感染症	0.25	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	-	突発性発しん	0.75
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.5	ヘルパンギーナ	-
感染性胃腸炎	5.5	流行性耳下腺炎	-
水痘	-		

定点当りの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

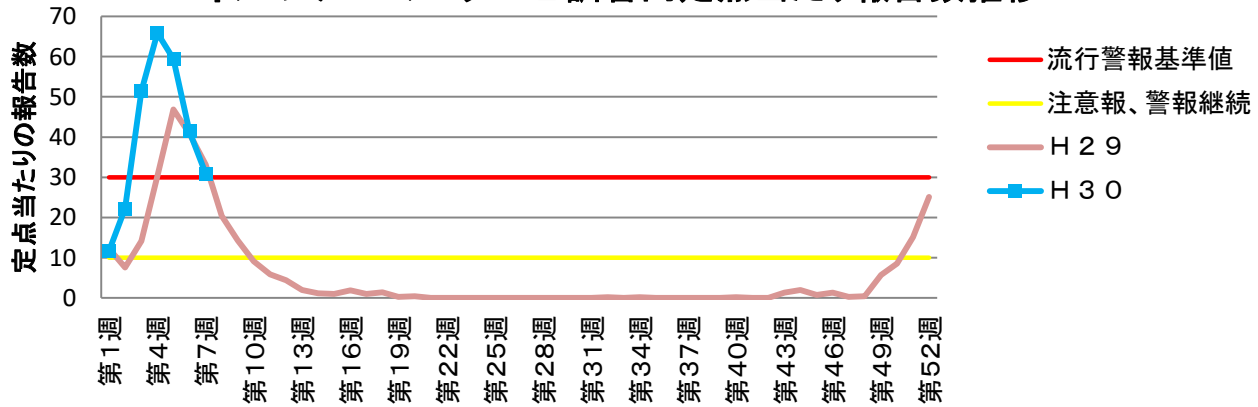
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

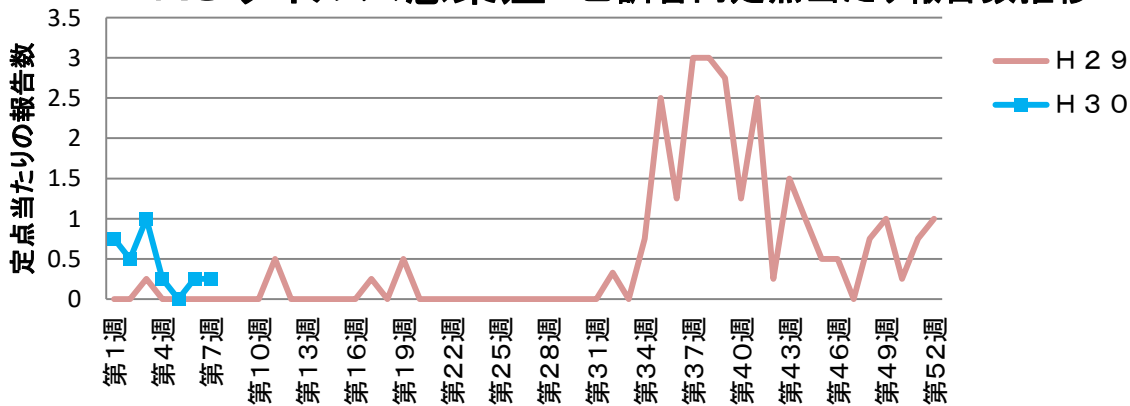
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

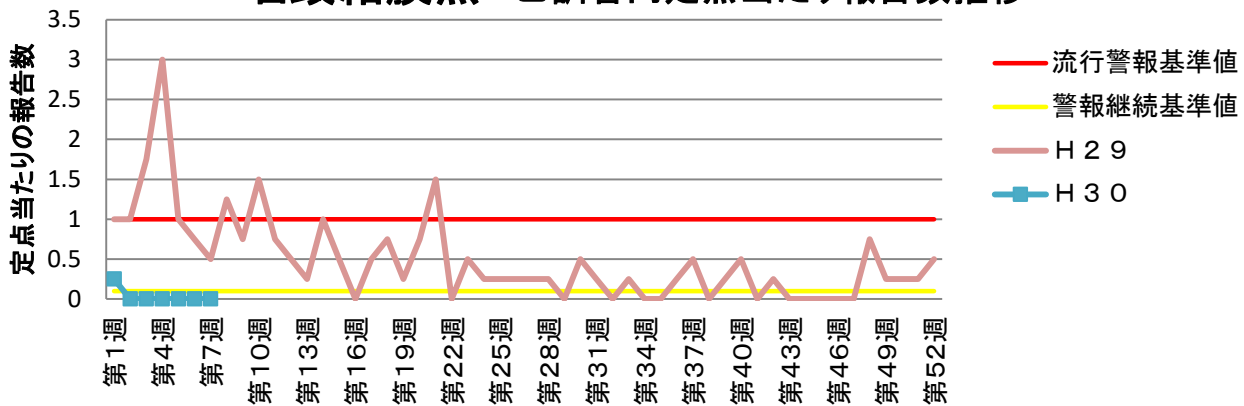
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



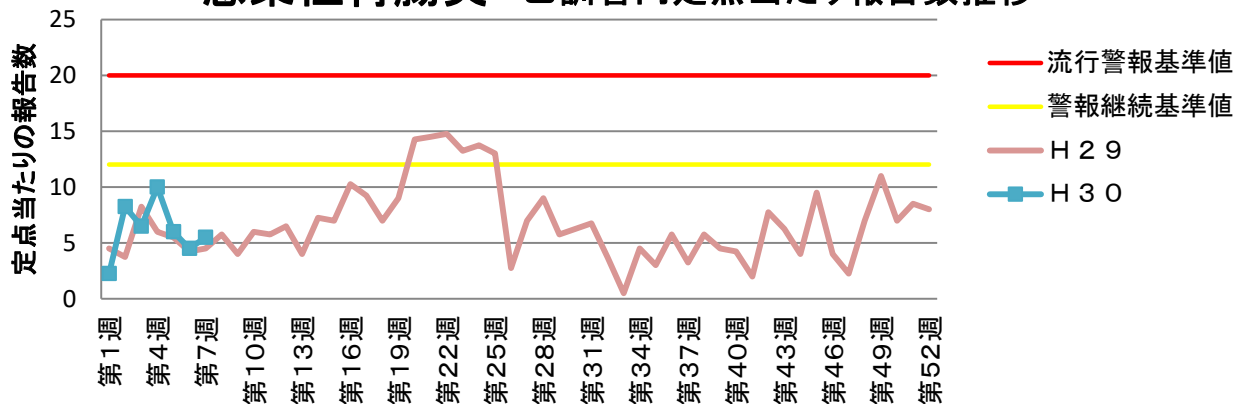
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



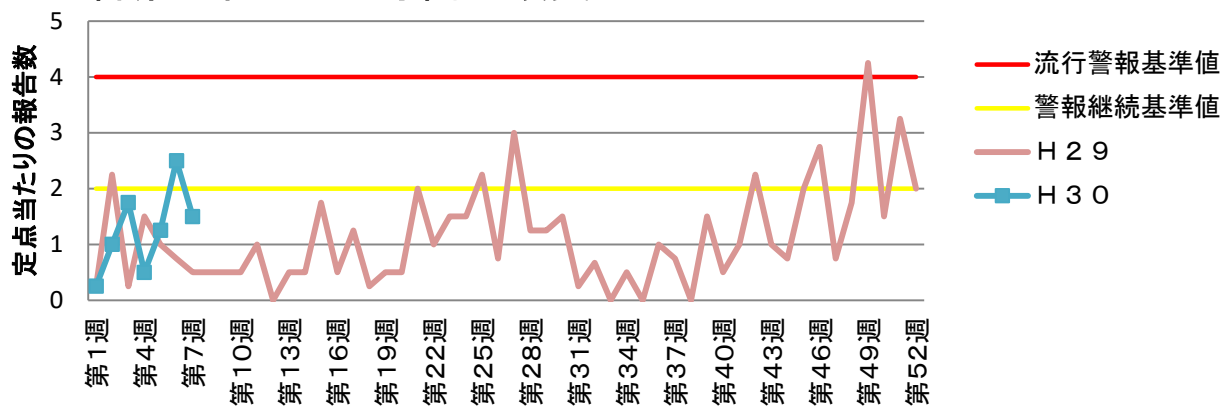
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



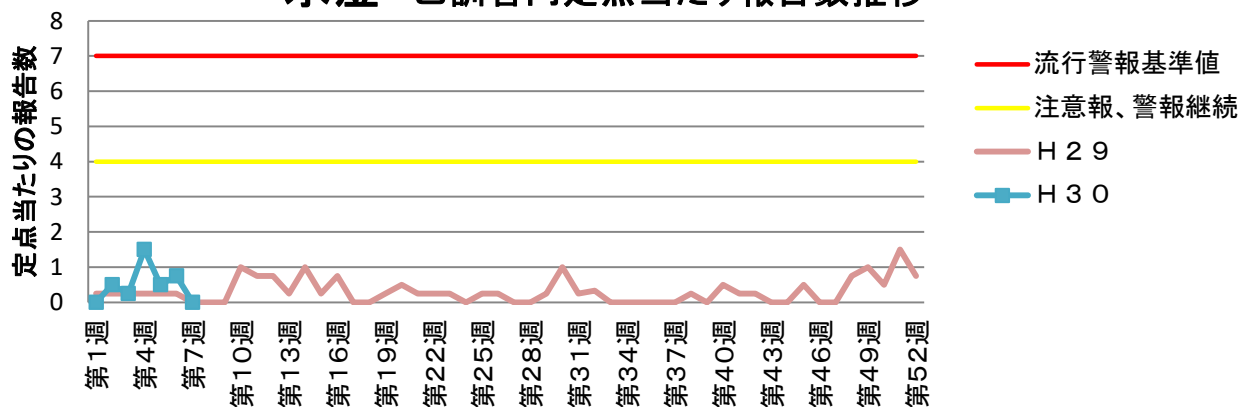
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



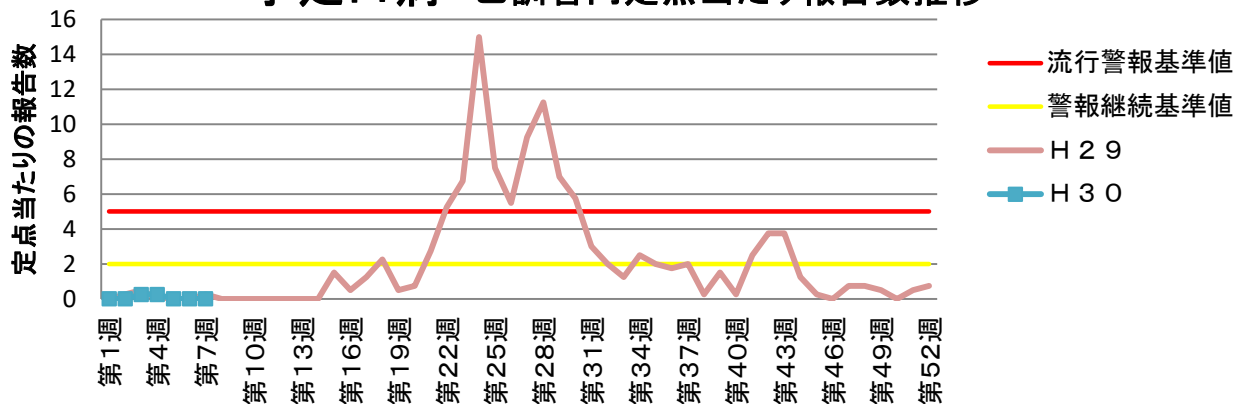
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



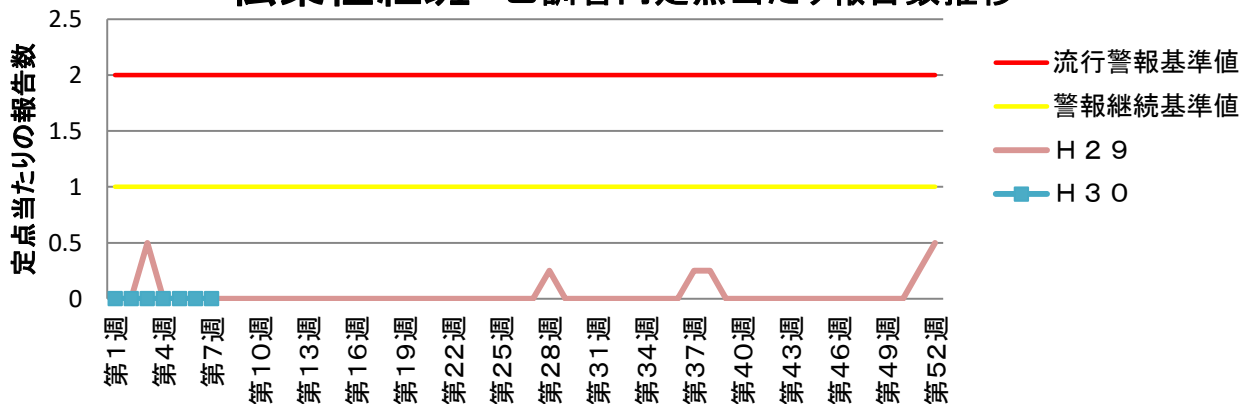
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



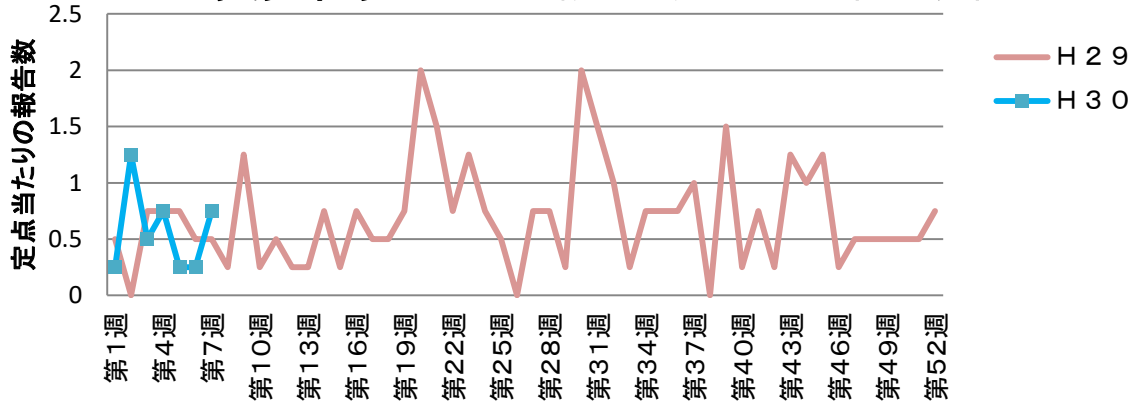
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



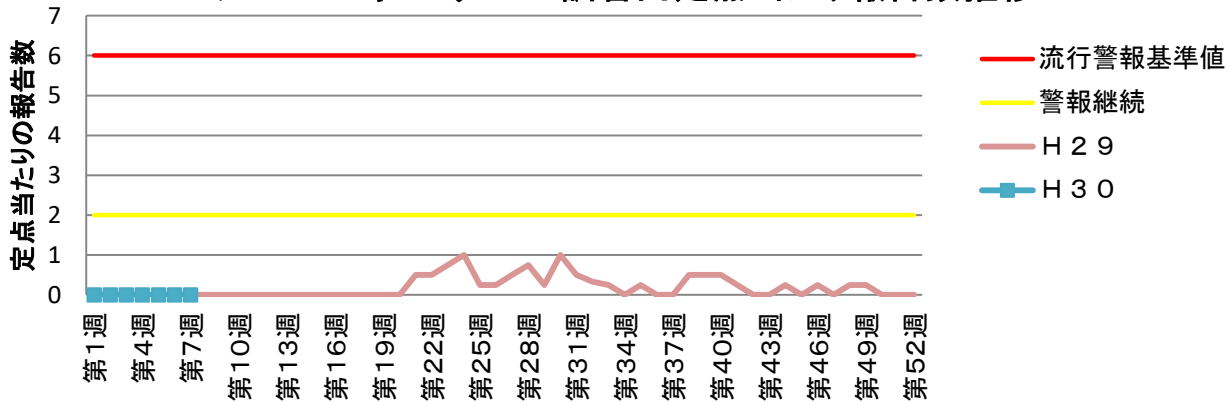
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

